

島根県 高校入試情報

令和7年度島根県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 大問数は5題、小問数は36問でほぼ例年どおり。
- 大問1は基本問題の集合、大問2は2次方程式と確率、整数の性質、大問3は箱ひげ図、1次関数の利用、大問4は空間図形と関数 $y=ax^2$ 、大問5は作図や証明を含む三平方の定理の問題であった。
- 大問3の題材は、町役場が提供する交通サービス、大問4は升についてで、身のまわりの問題が出ている。
- 作図と証明問題は例年出題されている。今年は出なかったが、グラフをかく問題も昨年まではあった。過去問でしっかり対策したい。

★島根県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■ 作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており、いろいろなパターンの問題があるので、対策が必要である。

新研究で対策！

- 「ウォームアップ特集 作図」(p. 32～33)、「基本を使おう！いろいろな作図」(p. 170～171)で、基本となる作図から、よく問われる定番問題まで、作図のポイントを分かりやすく解説しています。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

新研究で対策！

- 「ウォームアップ特集 合同の証明」(p. 82～83)、「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」(p. 96～97)で、証明のポイントや、証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
- また、「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」(p. 182～183)で、集中強化できます。

小問数が多いので、問題を解くとき、時間配分にも気を配るようにしておこう。



★島根県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
	正の数・負の数	●	●	●	●
	文字と式	●	●	●	●
	方程式	●	●	●	●
	比例と反比例	●	●	●	●
	平面図形	●	●	●	●
	空間図形		●	●	●
	データの分析と活用	●	●	●	
	2年内容				
	式の計算				●
	連立方程式	●		●	●
	1次関数	●	●	●	●
	図形の調べ方	●	●		●
	三角形	●	●	●	
	平行四辺形	●	●	●	
	確率	●	●	●	●
	データの比較と箱ひげ図	●	●	●	●
	3年内容				
	式の計算	●	●	●	●
	平方根	●	●	●	
	2次方程式	●	●	●	●
	関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
	相似な図形	●	●		●
	円の性質	●	●	●	●
	三平方の定理	●	●	●	●
	標本調査	●			●
出題形式別の傾向	大問数	5	5	5	5
	小問数	37	36	35	36
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1
		その他の説明・証明など		1	1
		立式・解法の過程の記述			
		作図(図形)	1	1	1
		作図(グラフ)	1	1	1

★新研究で出題した島根県の入試問題(令和7年度)

p.31大問2(1),p.87大問3(1)